

# 環境活動レポート

(対象期間 令和1年10月～令和1年12月)

---

AM工業株式会社

---

発行日 令和2年 1月 10日

改訂日 令和2年 2月 25日

---

## 目次

1. 組織の概要及び認証・登録の対象範囲	.....	1～4
2. 実施体制	.....	5
3. 環境方針	.....	6
4. 環境目標	.....	7
5. 環境活動計画	.....	8
6. 環境目標の実績	.....	9
7. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内	.....	10
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	..	11
9. 代表者の全体評価と見直し結果	.....	12

# 1.組織の概要及び認証・登録の対象範囲

## (1)事業者名及び代表者名

AM工業株式会社

代表取締役 水谷 光利

## (2)所在地

本社 〒454-0046 愛知県名古屋市中川区神郷町2-17

※【本社は登記上のもので、事業活動を行っていない】

清須工場 〒452-0962 愛知県清須市春日江先39番地

## (3)環境管理者及び責任者氏名の連絡先

責任者 水谷 光利

担当者 渡口 速人

連絡先 052-982-0477 E-MAIL [am@am-kogyo.com](mailto:am@am-kogyo.com)

## (4)事業内容

産業廃棄物の収集運搬業・産業廃棄物処分業

特別管理産業廃棄物の収集運搬業

貴金属・非鉄金属の回収・販売

古物の売買(古物商許可第542551202600)

## (5)事業規模

設立年月日 平成21年4月20日

資本金 1,300万円(平成25年11月800万円増資)

売上高 10,040万円(2018年度)

従業員 3名

延床面積 床面積 328.5㎡

総面積 561㎡

事業年度 4月1日～3月31日

## (6)認証・登録の対象範囲

対象範囲 AM工業株式会社 清須工場

対象活動 事業内容による

全組織・全活動

事業内容

受託した産業廃棄物処理量(2018年度) 単位 t

処理実績	産業廃棄物収集運搬量	(内)特別産業廃棄物収集運搬量	産業廃棄物収集中間処分量
2018年度	689.8	557.4	624.4

7) 運搬車両の種類と台数

車両登録番号		車種
尾張小牧 800 せ 2958		2tアルミBOXトラック
尾張小牧 800 せ 2700		3tアルミBOXトラック
尾張小牧 100 は 2916		大型アームロール車

8) 許可内容

産業廃棄物収集運搬業

許可取得	許可番号	許可年月日	許可の有効年月日
愛知県	2310160629	2021年10月21日	2028年7月5日
岐阜県	2100160629	2019年4月19日	2025年3月17日
三重県	2400160629	2019年6月3日	2025年3月30日
静岡県	2201160629	2017年8月8日	2024年8月7日

特別管理産業廃棄物収集運搬業

許可取得	許可番号		許可年月日		許可の有効年月日						
愛知県	2360160629		2021年10月21日		2028年7月5日						
岐阜県	2150160629		2019年4月19日		2024年3月17日						
三重県	2450160629		2019年6月3日		2024年3月30日						
	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	金属くず	ガラスくず等	がれき類	木くず	紙くず	繊維くず	廃油
【産業廃棄物】											
愛知県【中間処理】		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
愛知県【収集運搬】	◎	○	○	◎	○	◎	○	○	○	○	○
三重県【収集運搬】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岐阜県【収集運搬】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
静岡県【収集運搬】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

特別管理産業廃棄物	引火性廃油	感染性廃棄物	腐食性廃酸	腐食性廃アルカリ	特定有害廃油	特定有害汚泥	特定有害廃酸	特定有害廃アルカリ			
愛知県【収集運搬】	○	◎	○	○	○	○	○	○			
三重県【収集運搬】	○	○	○	○	○	○	○	○			
岐阜県【収集運搬】	○	○	○	○	○	○	○	○			

自動車破砕物及び石綿含有産業廃棄物を除く。 ◎積替え保管有り

水銀使用製品産業廃棄物を除く。

積替え保管場所 ・所在地 清須市春日江先39番地

保管面積 12.66㎡(産業廃棄物) 14.77㎡(特別管理産業廃棄物)

保管上限 12.8㎡(産業廃棄物) 15.68㎡(特別管理産業廃棄物)

#### 産業廃棄物処分業

許可取得	許可番号	許可年月日	許可の有効年月日
愛知県	2320160629	2019年9月10日	2024年7月8日

#### (2) 産業廃棄物の種類

ア 圧縮 処理能力 2.56t/日

廃プラスチック類(自動車等破砕物及び石綿含有産業廃棄物を除く。)

以上 1品目(水銀使用製品産業廃棄物を除く。)

イ 選別 処理能力 22.32m<sup>3</sup>/日

廃プラスチック類(自動車等破砕物及び石綿含有産業廃棄物を除く。)

紙くず、木くず、繊維くず、金属くず(自動車等破砕物を除く。)

ガラスくず・コンクリートくず(工作物の新築、改築又は除去に伴って

生じたものを除く。)及び陶磁器くず(自動車等破砕物及び石綿含有産業廃棄物を除く。)がれき類(石綿含有産業廃棄物を除く。)

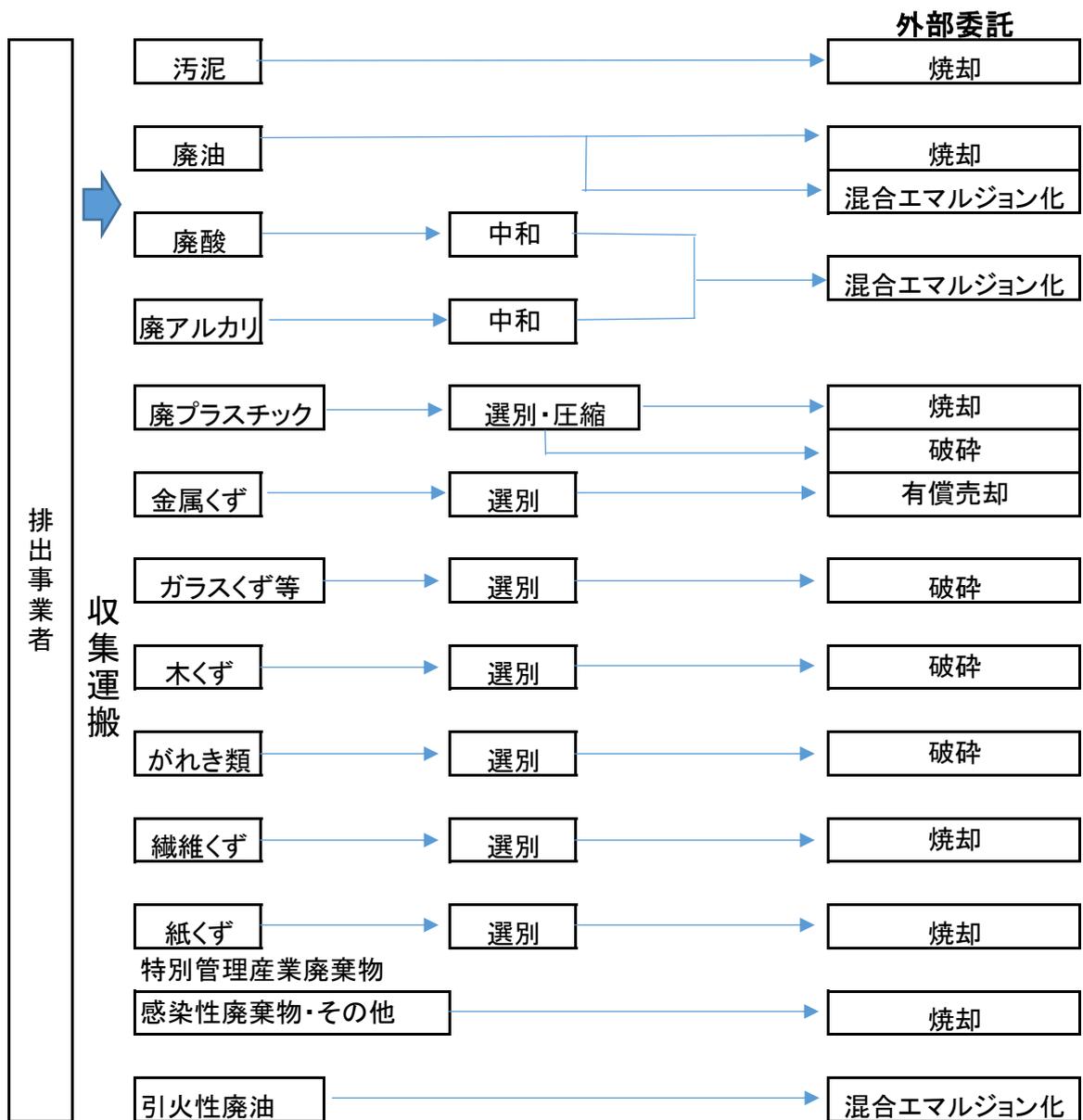
以上 7品目(水銀使用製品産業廃棄物を除く。)

ウ 中和 処理能力 6.48m<sup>3</sup>/日

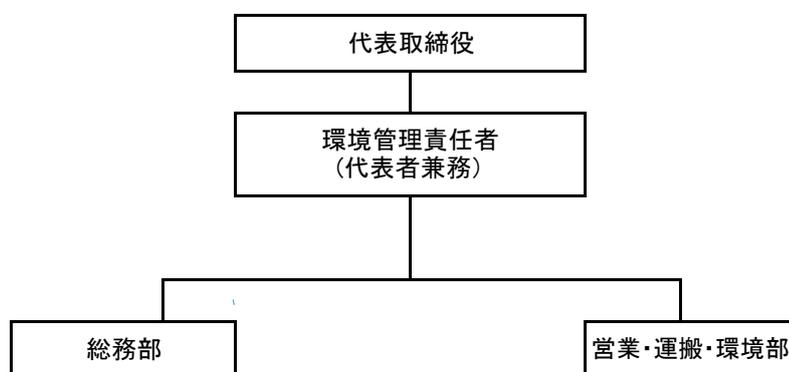
廃酸(水銀含有ばいじん等を除く。)廃アルカリ(水銀含有ばいじん等を除く。)

以上 2品目(水銀使用製品産業廃棄物を除く。)

## 9) 処理工程



## 2.実施体制



	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針の策定、見直し及び全従業員へ周知</li> <li>・実施体制の構築</li> <li>・環境管理者の任命</li> <li>・資源(人員・設備・費用等)の準備</li> <li>・代表者による全体の評価と見直し</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築、維持しその状況を代表者に報告</li> <li>・外部からの苦情等の受付と必要な対応及び結果の記録</li> <li>・環境レポートの作成</li> <li>・書類の作成・管理</li> <li>・環境経営目標及び環境経営計画の実施状況確認</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営方針の理解と環境への取組みの重要性の自覚</li> <li>・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

### 3.環境方針

#### 《基本理念》

私共、AM工業株式会社は廃棄物処理業のエキスパートとして地球環境の保全が人類共通の重要課題の一つであることを認識し、事業活動のあらゆる面で、受託した廃棄物処理において環境の保全に配慮します。

#### 《行動指針》

- ① 事業活動の実態行動を把握して、環境への負荷の低減の目標を設定し、その活動システムを構築し、継続的に改善をしていきます。
- ② 事業活動の廃棄物又はサービスに係る環境関連法規、その他の要求事項を遵守します。
- ③ その具体的な活動は、以下の7項目です。これらの項目を重点的に取り組んでいきます。
  1. 環境に対する法規制およびその他の合意事項を遵守いたします。
  2. CO2排出量を削減するため電力使用量や軽油、ガソリンの使用量削減を推進します。
  3. 水使用量を削減するため、節水に努めます。
  4. 発生する廃棄物については、減量化及びリサイクルを推進する。
  5. 環境配慮した製品サービスの提供に努めます。
  6. 地域貢献活動を積極的に推進します。
  7. グリーン商品購入を推進します。
  8. この方針を全従業員に対して、教育訓練及び日常の管理活動を通じて、周知、徹底させるとともに、お取引先及び協力関係先にも理解と協力を求めています。

令和元年8月1日制定

AM工業株式会社

代表取締役 水谷 光利

## 4. 環境目標

環境目標	単位	平成30年度 (基準年度)	令和元年 10月～12 月	令和2年 1月～3月	令和2 年度	令和3 年度	令和4 年度
	削減率		1%	1%	2%	3%	4%
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	25,749	6,699	7,063	25,492	24,977	24,719
	kg-CO2/百万円	257	250	260	252	250	247
	削減率		1%	1%	2%	3%	4%
電力使用量の削減	KWh	8,903	2,015	2,183	8,724	8,635	8,546
			1%	1%	2%	3%	4%
軽油使用量の削減	ℓ	7,651	2,085	2,077	7,497	7,421	7,344
ガソリン使用量の削減	ℓ	633	130	250	620	616	607
水使用量の削減	m <sup>3</sup>	37	6	13	36.3	35.9	35.5
一般廃棄物排出量の削減	kg	データなし	データ収集	データ収集	データ収集	目標策定	目標策定
産業廃棄物(廃液)の 資源化率	%	100	100	100	100	100	100
グリーン購入の推進	品目数	データなし	データ収集	データ収集	データ収 集	目標策定	目標策定
地域からのクレームゼロ	件数	0	0	0	0	0	0
清掃活動の実施	実施回数/月	データなし	4	4	4	4	4

\* 電力の二酸化炭素排出係数は、中部電力の調整後排出係数(2017年度実績)

0.472kg/-CO2/kwhを使用した。

\* 化学物質の保管は有るが、使用実績がゼロの為、環境目標は定めずに保管管理を行う。

\* 二酸化炭素排出量削減目標に用いた分母は100百万円を使用

\* 2018年10月～12月 2678万円、2019年1月～3月は2721万を使用

\* 運用期間の目標は前年同期間実績をもとに策定しました。

\* 産業廃棄物(廃液)の資源化率とは中間処理後の廃液処理を混合エマルジョン化(委託)後販売。

\* PRTR法に該当する化学物質の使用はありません。

## 5. 環境活動計画

### 二酸化炭素排出量の削減

取組項目	活動項目	責任者	活動期間
電気使用量の削減	冷暖房管理の徹底(冷房28℃、暖房20℃)	水谷	10/1～12/31
	空調機フィルターの定期的な清掃		10/1～12/31
	昼休みの消灯		10/1～12/31
	残業時の不要な照明の消灯		10/1～12/31
	長時間席を離れる時のPCの電源		10/1～12/31
軽油・ガソリン使用量の削減	省エネ運転の励行	水谷	10/1～12/31
	アイドリングの推進		10/1～12/31
	配車計画の合理化		10/1～12/31
	急発進・急ブレーキ・急加速の軽減		10/1～12/31

取組項目	活動項目	責任者	活動計画
水使用量の削減	細かい節水に努める	水谷	10/1～12/31
	使用後は必ず栓を止める	水谷	10/1～12/31
	節水表示	水谷	10/1～12/31
	水漏れ点検実施	水谷	10/1～12/31

取組項目	活動項目	責任者	活動計画
一般廃棄物排出量削減	計量の実施	水谷	10/1～12/31
	裏紙使用		
産業廃棄物(廃液)の資源化	廃液量の管理と委託先の管理	水谷	10/1～12/31

取組項目	活動項目	責任者	活動計画
グリーン購入の品目の増加	リサイクル品の購入	水谷	10/1～12/31
	エコマーク商品品目追加	水谷	10/1～12/31

取組項目	活動項目	責任者	活動計画
地域からのクレームゼロ	路上駐車をしない(お客様含む)	水谷	10/1～12/31

取組項目	活動項目	責任者	活動計画
会社周りの清掃	清掃活動への参加	水谷	10/1～12/31

## 6. 環境目標の実績

目標項目	単位	基準年度	目標	実績	達成度	評価
		前年同期間	令和1年度(10月～12月)		%	
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	6,873	1%削減 6,804	5,791	117%	○
	kg-CO2/ 百万円	256.5	1%削減 253.9	209.1	121%	○
電気使用量の削減	kwh	2,205	1%削減 2,183	1,572	139%	○
ガソリン使用量の削減	L	131	1%削減 130	326	40%	×
軽油使用量の削減	L	2,106	1%削減 2,085	1,636	127%	○
一般廃棄物の削減	kg	データなし	- データ収集	15	-	○
産業廃棄物(廃液)の資源化率	%	100	100	100	100	○
水使用量の削減	m <sup>3</sup>	6.00	1%削減 5.94	3.00	198%	○
会社周辺の清掃	件/月	データなし	4回/月 4	4	100	○

評価: ○100%以上 △90%以上 ×90%未満

## 7. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

取組結果	実施状況	次年度	評価結果と今後の取り組み予定
------	------	-----	----------------

### 【二酸化炭素排出量の削減】

#### <電力>

冷暖房管理の徹底(冷房28℃、暖房20℃)	◎	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動計画は実施できた。</li> <li>・電力の削減は、かなり削減出来た。</li> <li>・車両もエコドライブの徹底により、削減出来ている。</li> <li>・今後も続けて行くことにより、改善を続けて行きたい。</li> </ul>
空調機フィルターの定期的な清掃	◎	継続	
昼休みの消灯	◎	継続	
残業時の不要な照明の消灯	◎	継続	
長時間席を離れる時のPCの電源	◎	継続	
<h4>&lt;燃料&gt;</h4>			
省エネ運転の励行	◎	継続	
アイドリングの推進	◎	継続	
配車計画の合理化	◎	継続	
急発進・急ブレーキ・急加速の軽減	◎	継続	

#### <節水>

細かい節水に努める	◎	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回は、水漏れ点検実施により、漏洩が確認され、削減出来た。</li> <li>・今後もベースは、少ないが節水していく。</li> </ul>
使用後は必ず栓を止める	◎	継続	
節水表示	◎	継続	
水漏れ点検実施	◎	継続	

#### <一般廃棄物>

計量実施と裏紙使用	◎	継続	・此の活動を定着していく。
-----------	---	----	---------------

#### <産業廃棄物(廃液)>

廃液量の管理と委託先の管理	◎	継続	・今後も継続していきます。
---------------	---	----	---------------

#### <グリーン購入>

リサイクル品の購入	△	購入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運用期間には事務用品購入実績はなかった。購入時はグリーン購入を実施する。</li> </ul>
エコマーク商品品目追加	△	検討	

#### <環境配慮>

清掃活動への参加	◎	継続	以前より、行っていたが、今後も継続して行っていく。
----------	---	----	---------------------------

## 8.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

評価日:令和2年1月 1日 評価者:水谷 光利

法規制等の名称	適用する要求事項	遵守評価	
		証拠	判定
廃棄物処理法	産業廃棄物の適正処理(処分業者との委託)	委託契約書	○
	産業廃棄物管理表の交付と期間内処理の確認)	マニフェスト	○
	廃棄物の保管基準の遵守(掲示板による必要事項の	現地確認	○
	管理表交付状況の県知事への年次報告)	報告書	○
水質汚濁防止法	特定施設の届け出(電気分解施設・有害物質貯蔵施	届出書	○
	設置場所の亀裂の有無の目視検査	点検記録	○
	事故時の浸透防止応急措置、事故時の届出	事故・なし	○
浄化槽法	保守点検・清掃の遵守(1回/3か月)	点検記録	○
	法定検査の実施(年1回)	記録	○
愛知県民の生活環境保全条例	自動車の駐停車時のアイドリングストップ及び社員教育	現地確認	○
家電リサイクル法	使用済み特定家電の適正な引渡し	リサイクル料金の支払	なし
自動車リサイクル法	使用済み自動車の引取り業者への引渡し	リサイクル料金の支払	なし

上記環境関連法規の取りまとめ表にもとづき遵守できていることを確認した。

また、関係当局からの違反、訴訟等は、過去3年間ありません。

# 代表者の全体評価と見直し結果

令和 2 年 1 月 10 日

代表者 水谷 光利

① 見直しに必要な情報			
	項目		評価・コメント
1	環境活動目標の達成状況		昨年までは、泊り込みで、仕事をしていたので今回は、電気代は大幅に削減出来た。逆に、ガソリンは増えてしまったが、効率回収により、軽油は削減出来た。
2	環境活動計画の実施及び運用結果		全体的に計画通りに達成出来た。今後も、続けて行く。
3	環境法令等の遵守結果		環境法令は、遵守している。
4	外部からの環境に関する苦情や要望等		外部からの苦情・要望等は、現在なし。今後も、続けて行きたい
5	前回の指示への取組結果		今回が認証登録にあたり、運用期間で前回の指示は無し。
② 変更の必要性			
	項目	変更の必要性	変更「有」の場合の指示事項
1	環境活動方針	有 無	
2	環境活動目標	有 無	
3	環境活動計画	有 無	
4	環境経営システム	有 無	
③ 総括: 評価及び指示事項			
<p>昨年までは、泊り込みで、仕事をしていたので、ガソリンの使用量が少なかったが、今年 の取組みからは、通勤でも使用しているため、増加した。軽油は、遠方の回収が無かった ので大幅に削減出来た。電気も一般電灯は、かなり削減出来たと感じる。動力は、LEDに 変えたが、ベースが少ない分、削減出来ていない。水は、8月頃に、水漏れ点検実施し、 修理したので、かなり削減出来た。全体として、CO2の排出抑制は、出来ていると思 う。ただし、今後の削減が容易ではないが、引き続き削減目標達成の為、行動していき たい。</p>			